

まちづくりの目標 2 みんなが安全で快適に暮らせるまち

政策 1 都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします

施策 05 公共交通が便利なまちにします

担当部(統括部) 土木下水道部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿		平成23年度	平成24年度
市内すべての駅において移動が楽になり、安心して快適に利用できるようになっています。	目標	駅における移動円滑化の問題点の解消方策についての障害と対応策が明らかになっている	駅における移動円滑化の問題点の解消方策を進めている
	実績		
市域全体の公共交通網が充実し、公共交通機関の利用者が増えています。	目標	市域全体の公共交通網の充実を図るための課題が明確になっている	市域全体の公共交通網の充実を図るための課題が改善されつつある
	実績		

実現している姿を確認する指標	実績					平成23年度	平成24年度
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度	平成24年度
鉄道駅におけるエレベーターの設置率	60.0%	60.0%	80.0%	80.0%	目標	80.0%	80.0%
					実績		
公共施設巡回バスの1日平均乗車数	45.5人	60.7人	67.6人	70.9人	目標	74.0人	バス路線網の見直し 77.0人
					実績		
市内循環バスの1日平均乗車数	46.9人	45.5人	45.0人	42.0人	目標	45.0人	バス路線網の見直し 47.5人
					実績		
					コメント		

【施策の展開の計画】

施策の展開(◎は重点的な取組み)		平成23年度	平成24年度
◎JR千里丘駅の西口エレベーター設置	設置実現に向け、関係機関などとの調整を図ります。	計画	JR西日本、鉄道機構等関係機関との協議・調整
		実績(成果)	支障物件移設工事の実施
		次年度課題	
◎バス路線網の再編・整備	阪急摂津市駅の新設や周辺道路状況の変化に伴い、地域や事業者と連携しながら、バス交通の路線網と機能分担を再編し、市域全体の交通網の向上を図ります。	計画	既存公共交通網のPR
		計画	公共交通バス路線等を見直し、市域全体の公共交通網を再編成
		計画	公共交通バス路線に対する地域ニーズ調査の実施
		実績(成果)	
		次年度課題	

摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと		平成23年度	平成24年度
協働による公共交通の充実	市民、バス事業者、市で組織する懇談会を設置して、バス交通全体の機能分担の再編及び利用促進を図ります。	計画	懇談会により、公共交通バス等の機能分担や再編の方向性を検討
		実績(成果)	懇談会により、地域ニーズを踏まえた最適な交通網を検討をするとともに、試行期間を定めて公共交通バス等の実証運行を開始
		次年度課題	

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
移動円滑化の問題点の解消方策が進んでいる	移動円滑化の問題点の解消方策が進んでいる	駅における移動円滑化により、安心して快適に利用できるようになってきている	市内のすべての駅において移動が楽になり、安心して快適に利用できるようになってきている
市域全体の公共交通網の充実を図るための課題が改善されつつある	市域全体の公共交通網の充実を図るための課題が改善されつつある	市域全体の公共交通網の充実を図るための施策が実施されている	市域全体の公共交通網が充実し、公共交通機関利用者が増えている

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
80.0%	80.0%	100.0%	100.0%
同左 80.0人	同左 84.0人	同左 88.0人	110人
同左 50.0人	同左 52.5人	同左 55.0人	70人

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
支障物件移設工事、エレベーター設置工事等の実施	エレベーター設置工事等の実施、設置完了		
既存公共交通網のPR	既存公共交通網のPR	既存公共交通網のPR	既存公共交通網のPR
市域全体の公共交通網を検証	市域全体の公共交通網を検証	市域全体の公共交通網の評価及び見直し	市域全体の公共交通網の評価及び見直し

平成24年度事業			事業費計 (千円)
事業名	担当課	予算(千円)	
JR千里丘駅西口エレベーター設置事業	都市計画課	0	0
公共交通整備事業	道路交通課	311	事業費計 (千円)
市内循環バス運行補助事業	道路交通課	10,000	23,268
公共施設巡回バス運行事業	道路交通課	12,957	

第2次実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
懇談会により、地域ニーズを踏まえた最適な交通網を検討するとともに、試行期間を定めて公共交通バス等の実証運行を実施	懇談会により、地域ニーズを踏まえた最適な交通網を検討するとともに、試行期間を定めて公共交通バス等の実証運行を実施	地域ニーズに合わせた実証運行の評価及び検証	地域ニーズに合わせた実証運行の評価及び見直し

平成24年度事業		
事業名	担当課	予算(千円)
公共交通整備事業	道路交通課	311
市内循環バス運行補助事業	道路交通課	10,000
公共施設巡回バス運行事業	道路交通課	12,957